

Jリーグにおけるボランティア参加者の継続意思に影響を及ぼす要因に関する研究

A study of the factor affecting a motivation for continuity of volunteer at J-league

1K04B129-0

高橋 霞

指導教員

主査 木村和彦先生

副査 原田宗彦先生

【研究の目的】

現在Jリーグではほぼ全てのクラブにおいてホームゲームのスタッフとしてボランティアが活用されているが、ボランティアのみでスタッフを確保できるクラブはほとんどなく、ボランティアと外部委託のアルバイトを併用しているクラブが多いというのが現状である。しかし、ボランティアの活用は人件費の削減という点はもちろん、自治体やサポーターの協力を仰ぐというJリーグの活動方針という点から見てもクラブにとって重要な課題である。またJリーグの試合はシーズンを通して定期的に開催されるため、参加者のボランティア継続意思もシーズンを通して、あるいは次のシーズンまで高く維持していかなければならない。そこで本研究では、Jリーグにおけるボランティア参加者の継続意思に影響を及ぼす要因を明らかにし、継続意思を高めるボランティア・マネジメントに役立つ資料を得ることを研究の主たる目的として設定する。

【研究方法】

Jリーグにおけるボランティアの継続意思を規定する要因として、先行研究を参考に①チームロイヤルティ(チームへの忠誠度)、②活動満足度(ボランティア活動全体に対する満足度)、③積極的参加意思(積極的にボランティア活動に参加しているという意思)の3点を設定した。チームロイヤルティはJリーグにおけるあらゆるボランティア行動・意思の根底にあるのではないかと考え、活動満足度は積極的参加意思と継続意思に、積極的参加意思は継続意思に影響を及ぼすのではないかと考えた。また、ボランティア活動の項目別に継続上の重要度を把握するために先行研究を参考に設定した14項目を継続意思に影響を及ぼす要因として仮定した。また、調査は以下の①②のボランティア参加者に対し質問紙を配布して行った。合計の回収数は158(回収率74.8%)であった。

①2007年10月20日(土) J1第29節

川崎フロンターレ対アルビレックス新潟(16:00)

②2007年10月21日(日) J2第46節

ベガルタ仙台対セレッソ大阪(13:00)

【結果と考察】

統計処理及び分析にはSPSS 14.0 for Windowsを用いた。

項目別のボランティア継続上の重要度評価14項目について因子分析を行った結果、「参加者のキャリ

アアップ」「社会とのつながり」「参加者の属性」「チームへの愛着」の4因子が抽出された。継続意思への影響を見るために、得られたケース別因子得点を独立変数、継続意思を従属変数として重回帰分析を行った結果、「参加者のキャリアアップ」と「チームへの愛着」について $p < .05$ の有意な影響が認められた。さらに詳しく見るため、継続上の重要度評価14項目を独立変数、継続意思を従属変数として重回帰分析を行い、「チームのファンであること」と「ボランティア内の人間関係がよいこと」の2項目が有意な影響を与えているという結果を得た。またチームロイヤルティの高低が活動満足度、積極的参加意思、継続意思に及ぼす影響を見るためにそれぞれクロス集計と χ^2 検定を行った結果、活動満足度との間に有意な差が見られた。積極的参加意思と継続意思については統計的に有意とは言えなかったが、仮説のような傾向が見られた。さらに、活動満足度、積極的参加意思、継続意思のそれぞれについて相関関係があるかどうかを確かめるために2変量の相関分析を行った。その結果、全ての組み合わせについて有意な正の相関が認められた。

以下が検証結果の概要のまとめである。

- a チームロイヤルティが高いほど活動満足度が高い。
- b 活動満足度が高いほど積極的参加意思が高い。
- c 活動満足度が高いほど継続意思が高い。
- d 継続上の重要度評価の項目別に、「チームのファンであること」と「ボランティア内の人間関係がよいこと」の2項目が継続意思に影響を及ぼす。
- e チームロイヤルティが高いほど積極的参加意思が高い傾向にある。
- f チームロイヤルティが高いほど継続意思が高い傾向にある。

【結論と実践的インプリケーション】

クラブ側にはdの2項目の評価を向上させるための施策として参加者にファンになってもらう、又はファンで居続けてもらうために試合に招待したり、選手との交流の場を設けたり、ボランティアの人間関係を良好にするために交流・慰安イベント等を開催したりすることなどが考えられる。またa、e、fの結果から、やはりチームロイヤルティはボランティア行動の前提になると考えられるので、ロイヤルティを高めることも非常に重要であるといえる。